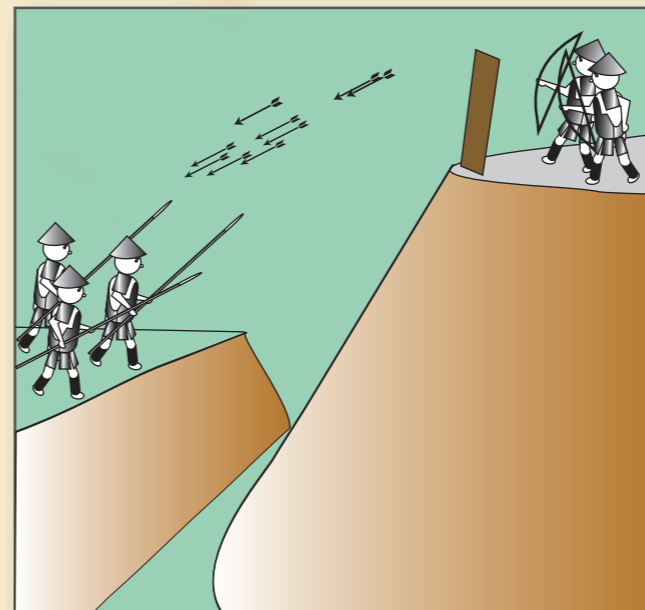


# 攻める!

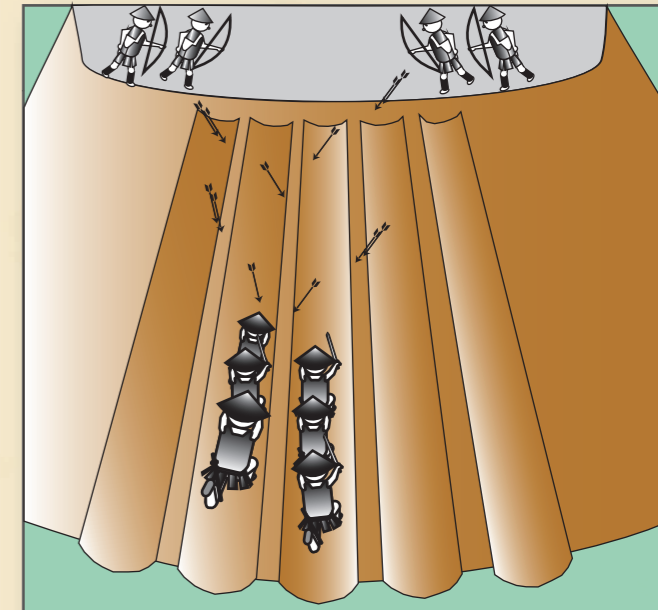
# 戦国 高良山

時は九州戦国時代、東に大友、西に龍造寺、南から迫りくる島津。  
群雄たちが奪い争う天嶮の要害高良山。  
やがて豊臣秀吉の九州平定により、争乱の地は泰平の世を迎える。

## 山城の施設



堀切



敵状空堀

和暦(西暦)	事柄	和暦(西暦)	事柄
天文19年(1550)	大友義鎮(宗麟)、家督継承	天正10年(1582)	高良山大祝、龍造寺方に背き、妻女が磔となる
天文20年(1551)	大内義隆、陶隆房(晴賢)のクーデターにより自刃	天正11年(1583)	戸次道雪・高橋紹運ら筑後攻略を進め、久留米城・城島城を攻めて落とせない
天文21年(1552)	大友宗麟の弟・晴英(義長)、大内家継承	天正12年(1584)	島津・有馬軍、龍造寺隆信を討つ[沖田騷の戦い] 戸次道雪・高橋紹運ら、高良山に本陣を移す
天文23年(1554)	大友義鎮、肥前守護となる	天正13年(1585)	戸次道雪・高橋紹運ら、龍造寺軍を破る[筒川・祇園原の戦い] 久留米城主麟圭、島津氏に通じる 豊臣秀吉、大友義統・島津義久に和睦を命ず 戸次道雪、北野陣中で没す 高橋紹運ら高良山の陣を引き払う 麟圭、久留米城から高良山へ入る
弘治元年(1555)	毛利元就、陶晴賢を討つ [厳島の戦い]	天正14年(1586)	島津軍、豊後に進攻 大友宗麟、秀吉に謁見して援軍を要請する 島津忠長、高良山に陣す
弘治2年(1556)	良寛、高良山44世座主となる	天正15年(1587)	大友宗麟、死去 豊臣秀吉、吉見岳城に入る 高良山座主良寛ら、神領を没収される 島津義久、秀吉に降伏 [九州平定] 久留米城に小早川秀包が入城 高良山に1000石が寄進される
弘治3年(1557)	毛利元就、大内義長を討ち、大内氏滅亡		
永禄2年(1559)	大友義鎮、九州探題・豊前守護・筑前守護となる		
永禄3年(1560)	大友軍、毛利軍と交戦 [門司城の戦い]		
永禄5年(1562)	大友義鎮、出家して宗麟と号す		
永禄11年(1568)	大友宗麟、高良山に着陣する		
永禄12年(1569)	大友宗麟、高良山に本陣を置き、肥前に攻める		
天正元年(1573)	高良山座主良寛、弟麟圭を久留米城主とする		
天正5年(1577)	島津義久、薩摩・大隅・日向を統一		
天正6年(1578)	高良山座主良寛、宗麟に従い、日向耳川で島津軍との合戦に破れる [高城・耳川の合戦] 麟圭、良寛から座主職を奪い、兄弟不仲となる 龍造寺隆信、肥前南部を平定		
天正7年(1579)	龍造寺隆信、麟圭の座主職を安堵する 龍造寺隆信、水田から高良山に陣を移す		

参考文献  
『福岡県文化財調査報告書第260集 福岡県の中近世城郭跡Ⅳ - 筑後地域・総括編 -』福岡県教育委員会 平成29年  
『福岡県の城郭』銀山書房 平成21年  
『久留米市史 第一巻』久留米市 昭和56年

平成30年3月31日  
発行：久留米市教育委員会  
編集：久留米市市民文化部文化財保護課 NPO 法人久留米ブランド研究会  
問い合わせ：久留米市市民文化部文化財保護課  
電話 0942 (30) 9322 FAX0942 (30) 9714